

## 第3回権利擁護についての市民セミナー

# 【生活を取り戻す地域ケア】

### 基調講演 「長野だからできるのか？ 特養の出前方式」 ～厚生労働省の新しいモデル～

講師：宮島 渡 氏（社会福祉法人恵に福祉協会 アザレアンさなだ 施設長）

介護が必要になったお年寄りが、尊厳を保ち、在宅生活を続けるために、厚生労働省が「小規模多機能サービス」という新たなケア像を打ち出しました。

宮島さんの特別養護老人ホーム“アザレアンさなだ”は、施設の外、自宅の近くに生活の拠点となるグループホームや宅老所を設け、そこに配食サービス、サテライトケア、訪問入浴、ホームヘルプなど特養の機能を出前で届ける「地域ケア」を進めておられます。

「逆デイサービス」「施設機能の地域分散ケア」「小規模多機能サービス」などをキーワードに、長野県での先駆的実践について伺います。

### 鼎談 「湘南でやりたい！ “地域ケア”」

高橋 健一 氏（社会福祉法人翔の会 高齢者支援部長）

小川 泰子 氏（社会福祉法人いきいき福祉会 ラポール藤沢 施設長）

他

湘南でも、ユニットケア、宅老所など新しい取り組みが始まっています。それぞれの持ち場での取り組みと、神奈川での「地域ケア」の展開の可能性について語り合います。

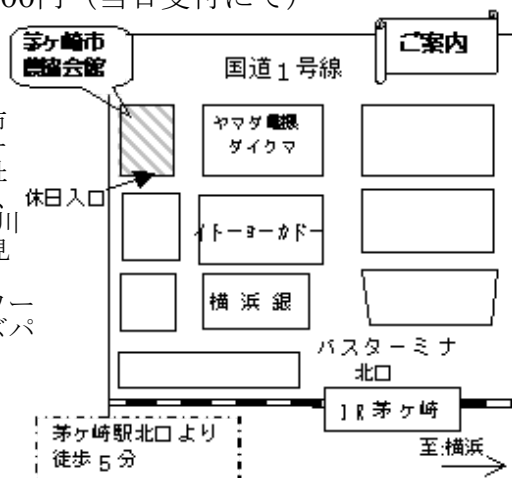
日時：2004年2月15日（日曜日）午後1時30分～4時45分

会場：茅ヶ崎市農協会館 参加費（資料代）：1000円（当日受付にて）

共 催：NPO法人湘南ふくしネットワークオンブズマン  
湘南ふくしネットワーク21

後 援：神奈川県、茅ヶ崎市、藤沢市、鎌倉市、逗子市、横須賀市  
（予定）神奈川県社会福祉協議会・かながわ権利擁護相談センター  
“あしすど”、茅ヶ崎市社会福祉協議会、藤沢市社会福祉協議会、鎌倉市社会福祉協議会、逗子市社会福祉協議会、横須賀市社会福祉協議会、神奈川県社会福祉士会、神奈川県司法書士会、神奈川青年司法書士協議会、（社）成年後見センター・リーガルサポート神奈川支部

協 力：横浜ふくしネットワーク、厚木地区オンブズマンネットワーク、県央東地区オンブズパーソン、かながわ福祉オンブズパーソン協議会準備委員会



お問合せ：事務局 Tel & Fax：0466-81-9218 / <http://www.npo-snet.com>